

1. 概要

1-1. 本システムの概要

本システムではブラウザを利用して、地図の操作（拡大・縮小・地図の移動）、検索、印刷を行い自然環境保全基礎調査等に係るデータを閲覧することができます。

1-2. 用語の説明

本システムで使用する用語を説明します。

KML (ケイエムエル) データ

GoogleEarthなどで採用されているXML形式の地理空間情報のデータファイルです。

Shape (シェープ) データ

ArcGISなどで採用されているShapefile形式の地理空間情報のデータファイルです。

2次メッシュ

標準地域メッシュと呼ばれる、南北(緯度)方向7分30秒、東西(経度)方向5分で地域を網の目(メッシュ)状に分けた区分の一つです(約10km四方)。標準地域メッシュでは他に2次メッシュ、3次メッシュが定められています。2次メッシュは植生調査の整備単位として用いられています。

また、2次メッシュは国土地理院刊行の25000分の1地形図/電子地形図25000の地図区分でもあり、ひとつひとつの区分に名称がつけられています(一部例外あり)。

メタデータ

データの作成者や作成日時、データ形式、タイトル、注釈、関連情報など、データについてのデータです。本システムでは第6、7回の植生調査に関連する2次メッシュ情報がまとめられています。

レイヤ

さまざまな地図が描かれた透明な板を幾重にも重ねて、より複雑な地図を構成する考え方を指します。特に、これら一枚一枚の地図をレイヤと呼んでいます。

1-3. 画面構成

自然環境調査 Web-GIS の画面構成を説明します。

▼自然環境調査 Web-GIS トップページ



- ① 地図：日本全域の地図を表示します。
- ② 移動カーソル：地図上の移動に用います。
- ③ 拡大・縮小バー：地図表示を拡大・縮小します。
- ④ レイヤー一覧：地図上に表示できるレイヤ（※1）の一覧です。
- ⑤ 初期表示：レイヤー一覧を初期表示に戻します。
- ⑥ レイヤー一覧表示・非表示：レイヤー一覧の表示・非表示を切り替えます。
- ⑦ 検索：住所または2次メッシュを検索（※2）します。
- ⑧ 印刷：表示中の地図を印刷します。
- ⑨ マニュアル：操作マニュアル（※3）をダウンロードします。
- ⑩ スケールバー：地図上の距離とその長さで、表示の縮尺を示します。
- ⑪ リンク：サイト内のページ（※4）に遷移します。

※1：レイヤには、下記があります。

巨樹・巨木林：※
特定植物群落：※
河川：※
海岸改変状況：※
湿地：※
湖沼：※
マングローブ：※
藻場：※
干潟：※
サンゴ：※
沿岸海域変化状況：※
国立公園区域等：国立公園区域等を表示します。
国指定鳥獣保護区域等：国指定鳥獣保護区域等を表示します。
動物：※
2次メッシュ：2次メッシュの図枠を表示します。
植生調査（1/2.5万）：1/2.5万の植生調査の結果を表示します。
植生調査（1/5万）：1/5万の植生調査の結果を表示します。
背景地図：地理院地図を表示します。
※それぞれの関連の調査結果を表示します。

※2：検索には、下記があります。

住所検索：住所名称から位置を検索します。都道府県と市町村で絞り込みできます。
2次メッシュ検索：2次メッシュコードまたは図葉名からあいまい検索をします。

※3：操作マニュアルには、下記があります。

全体：操作マニュアル全体の PDF ファイルです。

1. **概要**：操作マニュアル「1. 概要」の PDF ファイルです。
2. **地図**：操作マニュアル「2. 地図」の PDF ファイルです。
3. **検索**：操作マニュアル「3. 検索」の PDF ファイルです。
4. **データ表示**：操作マニュアル「4. データ表示」の PDF ファイルです。
5. **動物分布検索**：操作マニュアル「5. 動物分布検索」の PDF ファイルです。
6. **ダウンロード**：操作マニュアル「6. ダウンロード」の PDF ファイルです。
7. **印刷**：操作マニュアル「7. 印刷」の PDF ファイルです。

※4：リンク先には、下記があります。

自然環境保全基礎調査 GIS データ (KML) ダウンロード：KML データのダウンロードページへ遷移します。

自然環境保全基礎調査 GIS データ (Shape) ダウンロード：Shape データのダウンロードページへ遷移します。

自然環境調査一覧：自然環境調査一覧のページへ遷移します。

メタデータダウンロード：メタデータのダウンロードページへ遷移します。